【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成21年7月16日(2009.7.16)

【公表番号】特表2009-500368(P2009-500368A)
【公表日】平成21年1月8日(2009.1.8)
【年通号数】公開・登録公報2009-001
【出願番号】特願2008-519888(P2008-519888)
【国際特許分類】
Ｃ０７Ｄ 495/04　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ０７Ｄ 495/04　　１０３

【手続補正書】
【提出日】平成21年5月29日(2009.5.29)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
縮合剤としてベンゾトリアゾール-1-イル-オキシトリピロリジノホスホニウムヘキサフルオロホスフェートおよび塩基としてトリエチルアミンの存在下でビオチニルヘキサメチレンジアミンをトリ-ｔ-ブチル-DOTAと反応することを含む、デオキシビオチニルヘキサメチレンジアミン－DOTAを合成するための方法。
【請求項２】
ビオチニルヘキサメチレンジアミンが、有機溶媒中でトリ-ｔ-ブチル-DOTAと反応する、請求項1記載の方法。
【請求項３】
有機溶媒がジクロロメタンである、請求項2記載の方法。
【請求項４】
酸性pHを有する水性環境においてその後に加水分解の工程を含む、請求項１～３いずれかに記載の方法。